

2024年5月13日
穴吹エンタープライズ株式会社

～新入社員が多様な方々への“ホスピタリティマインド”を学ぶ～

聴覚障がいのある従業員が講師となる「手話講座」を実施

穴吹エンタープライズ株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役社長：三村和馬 以下、当社）は、障がいのある方や高齢者など、多様な方々への「おもてなしの心構え」を培うための取組みの一環として、2024年5月21日（火）、当社の新入社員 31 名を対象に「手話講座」を実施いたします。

今年4月1日に施行した「改正障害者差別解消法」により、障がいのある人の求めに応じて合理的な配慮を行うことが義務づけられたことに対応すべく、“手話”を学ぶ機会を設けます。新入社員が配属前に学ぶことで、配属後も当社施設にご来館される手話言語を扱う方とのコミュニケーション手段や合理的な配慮について学ぶことを目的としています。



当社では、2019年4月1日に「高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例」が施行されたことから、手話への理解を深めるため、当社で働く聴覚障がい者が講師となり、同年4月より新入社員研修の一環として「手話講座」を実施してきました。この講座は、今年で5回目の実施です。障がいのある人と障がいのない人が関わることで、互いの違いを尊重し、相互理解を深める機会にもなっています。

『手話講座』

日時 | 2024年5月21日（火）9:30～11:00（予定）
会場 | ロイヤルパークホテル高松地下1階 ロイヤルホール（高松市瓦町1-3-11）
内容 | 9:30～10:15……聴覚障害や聞こえなどに関する基礎知識
10:15～11:00……日常生活で使える簡単な手話の体験や
手話を使った自己紹介
講師 | 近藤浩人（こんどう ひろと）※詳しい経歴は次ページにて※
対象 | 新入社員31名

また、2013年よりサービス介助士の資格取得（※）を進めており、現在、社内で31%の社員が同資格を取得しています。今回の義務化を受け、各施設に常時サービス介助士を配置することを目的に取得者 50%の目標を掲げています。

今後も、これらの取組みを通じて、従業員の理解・促進を図り、障がいのある方や高齢者に寄り添い、あらゆる人に安心して利用して頂ける施設運営に努めてまいります。

■ このリリースに関するお問い合わせは

穴吹エンタープライズ株式会社 経営企画部
担当：山田 桂子（やまだ けいこ）
携帯：080-3724-7977 E-mail：k-yamada@anabuki-enter.co.jp

【参考】

(※)サービス介助士 <https://www.carefit.org/carefit/system/>

<サービス介助士を取得している当社従業員の条件>

55歳以下、正社員・契約社員・パート社員であること。2024年4月末時点、258名中80名が取得済み。

■講師 近藤浩人(1994年生まれ 29歳)

【経歴】

2013年3月 香川県立聾学校(現:香川県立聴覚支援学校)
高等部卒業

2013年4月1日 あなぶきパートナー株式会社※1 入社

2018年7月1日 穴吹エンタープライズ株式会社 転籍
現在に至る

※1 穴吹興産株式会社 特例子会社



【香川県障害者技能競技大会(アビリンピック)受賞履歴】

あなぶきパートナー株式会社籍時より、「ワード・プロセッサ部門」に出場。

2017年2月 銅賞

2018年2月 銀賞

2019年2月 金賞(県代表として、全国障害者技能競技大会へ出場)

2020年2月 金賞(同上)

2021年2月 金賞(同上)

■穴吹エンタープライズ株式会社 (<https://www.anabuki-enter.jp/>)

設立 | 1987年7月22日 資本金 | 4,000万円 従業員数 | 約700名

本社 | 香川県高松市

ホテル事業を中核としてスポーツ健康増進事業、サービスエリア事業、公民連携事業、造園事業などの業務を、香川県、岡山県、徳島県にて展開